

## ノーベル物理学賞の受賞を聞いて

校長 菱刈 範之

青色発光ダイオード（青色LED）の研究者3人がノーベル物理学賞を受賞したとの記事が新聞各紙の一面を飾り、赤崎・天野・中村の各先生方の功績や努力の過程が詳細に報じられました。「絶対に無理だ」と撤退する研究者が多くいる中でも「やりたいことを貫いた」「誰も出来ていないことをやるのがおもしろい」と、努力の天才が頑固なまでに信念を貫き通した結果として、青色発光ダイオード開発の成功があることが良くわかります。

一方で何の偶然なのでしょう。同日の新聞各紙は「スタップ細胞」を巡る一連の騒動として、小保方晴子さんの博士号の取り消しを報道していました。「心からお祝い」「万歳」等と3人のノーベル賞受賞を皆が褒め称える記事と並んで、「論文実質不正」の活字と小保方氏の顔写真は、あたかも科学界の「天国に対する地獄」のように並列していました。

当日私は、これら相対する記事を読んでいて、適切かどうか分からないのですが、正に「錬金術」の成功例（正の側面）と失敗例（負の側面）が同時に報じられたと感じました。これまで私は、錬金術の負の側面ばかりに目が行って、あまり正の側面を見ようとはしませんでした。一攫千金を狙って無理なことに挑戦するばかりか、出来てもいない金が出来たと言って人をだます錬金術師の存在が、その意識を強めていたような気がします。（決してこれはスタップ細胞のことではありません。）ただ改めて考えてみると、錬金術の歴史や解釈、またその言葉が持っている比喩的な意味などは多岐に渡りますが、草創期の錬金術は純粋に鉄や鉛などから、価値の高い金を作り出すことが目的でした。そしてその挑戦と工夫が科学を大きく発展させました（正の側面）。この挑戦する気持ちは青色発光ダイオードの開発を成功させた3人の先生と変わりがないし、またスタップ細胞に挑んでいる小保方先生の気持ちとも一致するのではないかと思います。研究者たちは皆、世の中のためになりたいとの思いから研究を続けています。それは疑う余地のないものです。ただスタップ細胞に関しては、何がしかの原因によって画竜点睛を欠き、最終確認の前に世に出てしまったような気がします。少しばかり生物学をかじった私には、スタップ細胞があつてほしいとの個人的な思いがあります。小保方先生には早期にスタップ細胞を開発して汚名を返上してもらいたいと思います。

さて、中村先生は、四国の大学から地元の中小企業で研究を重ね、今はアメリカの大学で教えています。「頑張ればこういうチャンスがあることを若い人にわかってもらえる・・・」と言い「学生は海外に行くべきだ、日本では学生は大学で勉強しない、英語もやらない・・・」と苦言を呈しています。先生の言葉に触発されて、並木中学の皆さんの中から研究者を目指す人がたくさん出てくれたら素晴らしいと思います。

頑張ったといってノーベル賞を取れるわけではありませんが、頑張らなければ何も始まらないのです。

## はじめまして

武石 奈美子

初めまして、この度並木中学校に赴任しましたサポート非常勤講師の武石奈美子と申します。

先月までは、小学校の体育の非常勤講師として活動をしていました。私自身小学校から今までバスケットボールを続けています。とにかく体を動かすことが大好きです。学校の中でお会いすることがあると思いますが気兼ねなく声を掛けて下さい。

一日も早く並木中学校に慣れていき、より良い学校生活をおくれるようにサポートしていきます。今後ともよろしくお願ひします。

## 金沢区個別支援学級合同宿泊学習に行ってきました

新屋 海

ぼくは、この三日間で、仲間と協力することの大切さや、人と関わる大事さなど、学べたことがたくさんあります。

しかし一日目は、会話もなく、一人で作業することが多かったです。何の経験も得ることができませんでした。そして二日目のある時、新しく仲の良い友達ができました。そのきっかけは、ある会話の中がありました。それは、ゲームの話の中で、同じ種類のゲームを持っていたため、話はずんで、いろいろおたがいの情報を交かんしたり、教えてもらったりしました。しかも、その子はゲームにすごく詳しくて、特に長い間話をしていました。あと、宮ヶ瀬ダムへハイキングに行きました。ハイキングの途中でも話をしながら歩き、すごく満足感をえることができました。その日の夜にはキャンプファイヤーのスタンプで成功して、聞いている人から大きな拍手をもらえて大満足でした。

三日目はあいにくの雨で、体育館でキックベースボールとなりました。大きな活やくはできなかつたけど、仲間から応援されたり、アウトになつても「ドンマイ」など言葉ではげましてもらったりしました。

ぼくは、この三日間を通して、仲間をつくること、協力することの大切さを学ぶことができました。充実した三日間になつて良かったです。

池田 拓実

ぼくは、九月九日から九月十一日までの二泊三日で県立愛川ふれあいの村に行きました。

一日目は、野外炊事でカレーを作りました。自分は、ジャガイモの皮むきとジャガイモを切る作業をしました。他に火おこしをしたり、班長としてみんなに指示を出して教えてあげたりしました。その結果、おいしいカレーができて良かったです。

二日目は、ハイキングとキャンプファイヤーをメインに活動しました。班長として先頭に立ってみんなを見守って整列や点呼をしました。途中の愛川公園で友だちと鬼ごっこをして仲良くなれてうれしかったです。

愛川ふれあいの村にもどつて来て、夜にキャンプファイヤーをしました。並木中のスタンプはトーンチャイム演奏です。今年、二人で演奏をしました。本番で成功したのは、練習を頑張ってきたからです。

ぼくは、この三日間で班のみんなに頼りにされたり、友だちと楽しく行動できた事がうれしかったです。

## 合唱コンクール実施される！！

去る10月8日(水)に合唱コンクールを磯子公会堂にて実施しました。現地集合し期待と不安の中、生徒たちは時間通りに集まり本番の時間を待ちました。まずは1年生からの発表です。昼食後2年生の発表で、その後職員合唱があり3年の発表でした。たまたま発表順がどの学年も1, 2, 3組という奇跡的なクジの結果でした。1, 2年生は自由曲のみで3年生は課題曲と自由曲の2曲の発表をしました。どのクラスも一生懸命な発表態度でした。

### 1年生の部

#### 学年合唱

	指揮	阿部 樹 (1-3)
	伴奏	茂野 真依 (1-2)
1組 明日へ	指揮	木村 楓花
	伴奏	山内 愛弓
2組 マイバラード	指揮	荏原 遼
	伴奏	阿部 純花
3組 COSMOS	指揮	阿部 樹
	伴奏	後藤 彩香

### 2年生の部

#### 学年合唱

	指揮	中野 こなつ (2-1)
	伴奏	田代 紗弥 (2-3)
1組 時の旅人	指揮	仲村 花
	伴奏	山口 郁也
2組 HEIWAの鐘	指揮	藤田 有彩
	伴奏	吉田 真衣
3組 空駆ける天馬	指揮	八神 辰大
	伴奏	原 百花

### 3年生の部

#### 学年合唱

	指揮	兒玉 麗 (3-1)		
	伴奏	川島 瑞菜 (3-1)		
1組 モルダウの流れ	指揮	兒玉 麗	伴奏	川島 瑞菜
黒い瞳	指揮	城戸 風斗	伴奏	川島 瑞菜
2組 モルダウの流れ	指揮	宮部 梨菜	伴奏	滝澤 裕香
聞こえる	指揮	海老澤 優斗	伴奏	高城 琴音
3組 モルダウの流れ	指揮	増田 詢太	伴奏	荒野 華織
信じる	指揮	増田 詢太	伴奏	荒野 華織

結果、優勝は1-3, 2-2, 3-1でした。どのクラスも頑張りました。

## スピーチコンテスト！ポンド ハンナさん優勝！！

横浜市では英語によるスピーチコンテストが毎年実施されています。ただし条件があり、一定期間外国に居住経験があると参加できません。本校のポンドさんはその分に該当するため参加できませんでした。そこで民間で実施している、海外経験があっても参加できるものがあると知り「かながわ小・中学生英語スピーチコンテストパブリックスピーキングの部」に参加したところ、実力を発揮し、優勝することができました。ここで栄誉を讃えたいと思います。



- **標準服リサイクル回収のお願い(再)**
  - ・標準服一式、ワイシャツ、ジャージ上下、体操着、短パン、柔道着、校章、ボタンなどご自宅で不要となった品物がありましたら、学校へお持ちください。
- 学校で配付した「お知らせ」等の手紙の主なものを正門前の掲示板に掲示してありますのでご覧ください。
- 学校ホームページが新しくなります。もうしばらくお待ちください。
- 地域に根ざす学校として、地域・保護者と学校の協働を強めることもねらった支援事業の協力をお願いします。詳しくは後に別紙でお知らせいたします。

☆あいさつ運動標語☆  
**あいさつで笑顔かがやく並木のまち**

平成26年度 11月 行事予定表

日	曜	行事
1	土	
2	日	
3	月	
4	火	朝会
5	水	総合体育大会閉会式(文体)
6	木	3年市学習状況調査
7	金	3年市学習状況調査 はまっ子読書の日
8	土	
9	日	
10	月	⑥定例会
11	火	⑥学習相談【3年】
12	水	区教科研究会
13	木	
14	金	⑥避難訓練
15	土	
16	日	
17	月	生徒集会 ⑥学習相談
18	火	⑥学習相談 3年中間テスト
19	水	後期中間テスト
20	木	後期中間テスト PM 紫陽花学園
21	金	
22	土	
23	日	
24	月	
25	火	
26	水	区領域研究会
27	木	
28	金	
29	土	
30	日	

下校完了 17:00